

# 新入生教務ガイダンス

## 九州産業大学造形短期大学部

学生証をICカードリーダーにかざしてください。

- ※ 学生証を忘れた方は、出席カードを配りますので、ガイダンス終了時に提出してください。



# 令和2年度 新入生ガイダンス

入学後は、わからないことが多いが、  
『何がわからないのかを知ること』  
そして、わからないことは必ず聞くこと。

# 配布物の確認

1. 配布書類及び解説
2. 令和2年度新入生オリエンテーション等行事日程表
3. 学生便覧
4. 学生証
5. 在学証明書
6. 履修ガイド
7. 学生証裏面シール
8. 授業時間割表
9. 創立60周年記念オリジナルEdyカード及びチラシ
10. 教科書購入一覧表
11. 教科書購入申込書(OCR)
12. 学友会誌
13. Campus
14. 若いときから知っておくべきお酒のこと
15. 基礎から学べる金融ガイド
16. 薬物乱用防止リーフレット
17. ごみルールブック
18. 大切なあなたを守るために(福岡県警察)
19. 定期健康診断日程表

# 配布物の確認

20. 学生教育研究災害傷害保険のしおり
21. お金の心配なく学びつづけたい学生のみなさんへ
22. SHUKATSU HANDBOOK
23. 国際交流センター報(JUNCTION)
24. キャンパスハラスメント冊子
25. 九州産業大学美術館展覧会スケジュール2020－2021
26. 九州産業大学美術館展覧「家具をつくる～暮らしを語るデザイン～」チラシ
27. 学生カード
28. カウンセリングルーム日程表
29. 新入生購入物品一覧表
30. クラス担任制について
31. 公欠・忌引・その他欠席取扱いについて
32. ダイヤル錠の説明書
33. ロッカー配置図
34. 九州産業大学資格取得講座等総合案内
35. 大楠アリーナ2020 パンフレット

**書類交付日に「令和2年度配付書類及び解説」(A4縦1枚)に記載されているものをすべて受け取っているか確認してください。**

# まず初めに・・・

## 高校と大学の違い

大学生は、自己責任！！

項目	高校	大学
クラス制及びクラス担任	あり(1クラス20人～40人程度)	あり(クラス担任は、1年次のプライマリーセミナーの担当教員)
HR/朝礼	あり	なし(大学からの連絡や情報は、掲示板、K's Life、インフォメーションディスプレイ及び教務部HPに掲載します。)
学期制	基本的に3学期制	2学期制(前期・後期)
休み期間	8月、12月下旬～1月上旬、3月末	8月上旬～9月上旬、12月下旬～1月上旬、2月～3月
授業時間	50分	100分
1科目の授業回数	週数回	基本的に週1回
授業形態	「クラス」単位で着席位置を決められていることが多い。クラスごとの時間割に合わせ、各教科の先生が授業を行う。	基本的に着席は自由です。(中には着席位置が決められている授業もあります。) ①講義:先生が学生の前で授業する。 ②実習・実験:先生からの課題などについて実習・実験する。

# まず初めに・・・

## 高校と大学の違い

大学生は、自己責任！！

項目	高校	大学
履修(時間割)	決まっている (クラスで共通)	決まっていない(自分で登録する) 自分の興味や、取得したい資格及び将来設計に合わせ、時間割を作成する。卒業要件を確認した後、年次別授業科目配当表及び授業時間割表の中から、自分の学修したい科目を選択する。
教室	クラスで決まっている	授業科目毎に決まっている。 選択した授業の教室に自分が行きます。科目によって、教室の規模が異なります。(30名～多い教室では500名超座席があります)
出欠	取る	取る場合がほとんどだが、取らない場合がある
欠席の連絡	必要	不要(1ヶ月以上の場合には必要)
卒業要件	基本的に学年制	単位制(62単位以上)(卒業要件を確認すること) 大学では、学修の量を「単位」として計算し、授業科目を履修して、試験に合格すると、定められた単位数を修得することができます。単位数は授業の種類によって定められているので、自分が在籍する学部の卒業に必要な単位数をしっかりと確認しながら、授業を履修することが必要です。
アルバイト	原則禁止	自由

# 用語説明

---

## 履修登録とは？

→自分で時間割を作成し、Web登録すること。

## K's Life(ケース ライフ)とは？

→学生教育支援・事務情報システム

個人の履修登録、成績、連絡通知を閲覧できるWebサイトのこと。  
(本学のホームページより閲覧)

## シラバスとは？

→授業科目の講義内容や学修計画のこと。

K's Life(ケースライフ)で閲覧可能。

## ※学生証

\* 本人確認できる身分証明書。常に携帯すること。

\* 内蔵のICチップを破損しないよう大切に扱うこと。

# コロナウイルス感染症拡大に伴う 学年暦の変更について

コロナウイルス感染症拡大に伴い、本学での安全・安心な授業体制を整えるため、授業開始を**延期**します。

配布している学生便覧・履修ガイド(K'sLife利用ガイド)等に記載の学年暦(1年間のスケジュール)は**変更前**のものです。

今から説明するスライド内容については、**変更後**の学年暦をお伝えするため、本日の内容を必ず参考にしてください。



# 学生便覧とは

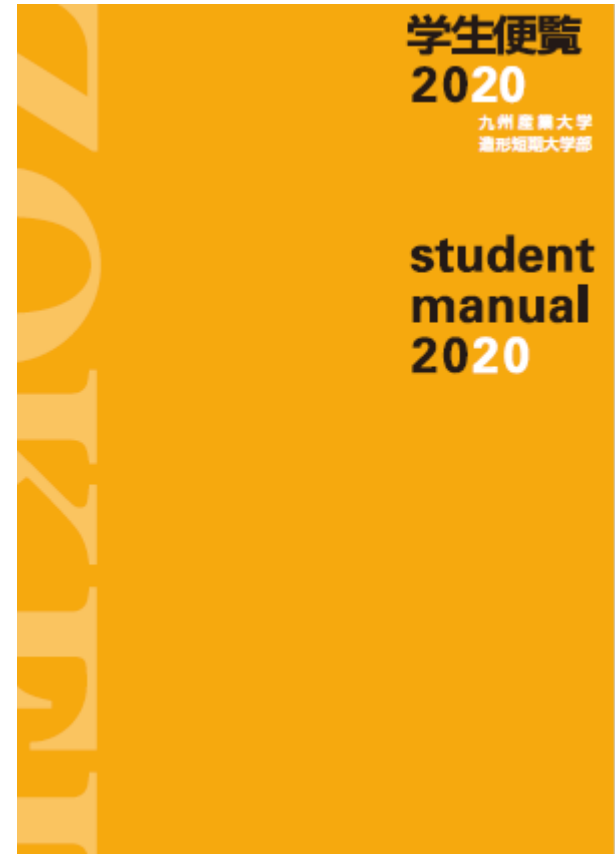
在学中、すべてのルールはこの学生便覧に基づいている。紛失しないこと。

## ★学年暦 (P. 1)

1年間のスケジュール  
補講日や祝日授業日等  
行事日程を掲載

## ★担当部所

授業・試験・履修登録  
に関する事＝教務課



# 学年暦

## 授業は、前学期13回、後学期14回

4月

9月

3月

前学期

夏季休業

後学期

冬季休業

- ・前学期授業開始 **4/22(水) 全13回**
- ・祝日授業実施日 **4/29(水)等**
- ・**7/4(土)→火曜授業**
- ・補講日(土曜日)  
4/25、5/16、5/30、6/13、  
6/27、7/11、**7/24**
- ・前学期定期試験 7/25(土)～7/31(金)

・夏季休業 8/4(火)～

- ・後学期授業開始 9/14(月) 全14回
- ・祝日授業実施日 9/21(月)等
- ・**12/23(水)→月曜授業**
- ・補講日(土曜日)  
9/26、10/10、10/24、11/7、11/21、  
12/5、12/19、1/7
- ・後学期定期試験 1/8(金)～1/18(月)

・冬季休業 12/24(木)～

前期の成績公開日は、8月31日(月)

後期の成績公開日は、3月10日(水)

# 卒業要件と単位認定方法

## 「学則」 大学全体に関するルール

- ・ 第10条：卒業要件（P. 7）

卒業までに **62 単位以上必要！**

- ・ 第14条：単位の認定（P. 7）

授業科目修了の認定は、筆記又は口頭による試験やその他適当な方法によって行われます。

**成績表示は**

**秀 (S) ・ 優 (A) ・ 良 (B) ・ 可 (C) ・ 不可 (D/E)**

単位修得

# 受験心得・学生証・教員組織

- **受験心得（P. 38）**

定期試験の受験心得。一度は読んでおくこと。

- **学生証の取扱**

本人確認できる大切なもの。常に携帯すること!!

内蔵のICチップを破損しないよう大切に扱うこと。

- **教員組織（P. 73）**

造形短期大学部の専任教員は16号館2・3階、

または15号館5階に研究室がある。

非常勤講師控室は16号館1階。

# 履修ガイドについて

## 履修とは



**履修とは:**卒業要件を確認した上で、当該学部・学科の授業科目を学修し、単位修得するために授業の受講登録をすること。

**履修ガイド:**本年度の履修に関する手引書講義を受ける上での注意事項が記載している。  
必ず一読し、履修登録すること。

**履修登録:**自分の時間割を作成した上で、WEBで授業科目の履修を登録することです。学生便覧の授業科目履修規程、年次別授業科目配当表及び授業時間割表を確認すること。

# 履修ガイドについて

## シラバス

授業科目名、授業担当教員、  
授業概要、授業計画、成績評価  
基準などを記載している。  
必ず、シラバスを確認した上で、  
履修登録すること。

K'sLifeによるWeb履修登録の  
際にも、シラバスを確認するこ  
とができます。

科目コード	3Z011A01																																																
科目名	※描写Ⅰ																																																
担当教員	弓場 雅晴 黄 福晶																																																
対象学年	1年																																																
クラス	[004]																																																
講義室	1625Bデザイン実習室4																																																
開講学期	前期																																																
曜日・時間	火2.時間外																																																
単位区分																																																	
授業形態																																																	
単位数																																																	
準備事項																																																	
備考																																																	
実務家教員																																																	
講義概要	<p>《講義概要(講義のねらい・到達目標など)》          三次元の立体を二次元の画面に描写するには構図・形態・調子・質感・空間など様々な要素が総合的に表現されなければならない。また、形態や質感を的確に表現するためには、描写力とともに観察力が必要とされる。ただ見るだけでなく、対象の本質をとらえることが大切である。          この授業では描写力の向上を図るとともに、ものを見る目(観察力)を高めることを目指す。情報伝達の手段としての表現を考えた時、客観的で正確な描写力は非常に重要だといえる。(第三者に描写を通して対象物をどれだけ正確に伝えることができるか)それが基礎となり自己の表現へも繋がっていく。          石膏像、器物など基礎的なデッサンの他に身近なモチーフや、風景、人物など、いろいろな対象に取り組んで描写力の幅を広げていきたい。</p>																																																
授業計画	<table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th> <th colspan="2">内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>①器物デッサン1</td> <td>第1回 構図、形態、調子</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>①器物デッサン1</td> <td>第2回 質感、空間表現</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>②器物デッサン2</td> <td>第1回 構図、形態、調子</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>②器物デッサン2</td> <td>第2回 描き込み、完成</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>③果物・野菜をモチーフとした細密デッサンと色彩表現</td> <td>第1回 細密デッサン</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>③果物・野菜をモチーフとした細密デッサンと色彩表現</td> <td>第2回 色彩表現</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>③果物・野菜をモチーフとした細密デッサンと色彩表現</td> <td>第3回 完成</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>④石膏デッサン</td> <td>第1回 形態、調子</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>④石膏デッサン</td> <td>第2回 空間、細部描写</td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>④石膏デッサン</td> <td>第3回 描き込み、完成</td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>⑤人物デッサン</td> <td>第1回 形態、構図</td> </tr> <tr> <td>12</td> <td>⑤人物デッサン</td> <td>第2回 空間表現、描き込み</td> </tr> <tr> <td>13</td> <td>⑤人物デッサン</td> <td>第3回 描き込み、完成</td> </tr> <tr> <td>14</td> <td colspan="2">石膏・人物デッサン講評・まとめ</td> </tr> <tr> <td>15</td> <td colspan="2"></td> </tr> </tbody> </table>	回	内容		1	①器物デッサン1	第1回 構図、形態、調子	2	①器物デッサン1	第2回 質感、空間表現	3	②器物デッサン2	第1回 構図、形態、調子	4	②器物デッサン2	第2回 描き込み、完成	5	③果物・野菜をモチーフとした細密デッサンと色彩表現	第1回 細密デッサン	6	③果物・野菜をモチーフとした細密デッサンと色彩表現	第2回 色彩表現	7	③果物・野菜をモチーフとした細密デッサンと色彩表現	第3回 完成	8	④石膏デッサン	第1回 形態、調子	9	④石膏デッサン	第2回 空間、細部描写	10	④石膏デッサン	第3回 描き込み、完成	11	⑤人物デッサン	第1回 形態、構図	12	⑤人物デッサン	第2回 空間表現、描き込み	13	⑤人物デッサン	第3回 描き込み、完成	14	石膏・人物デッサン講評・まとめ		15		
回	内容																																																
1	①器物デッサン1	第1回 構図、形態、調子																																															
2	①器物デッサン1	第2回 質感、空間表現																																															
3	②器物デッサン2	第1回 構図、形態、調子																																															
4	②器物デッサン2	第2回 描き込み、完成																																															
5	③果物・野菜をモチーフとした細密デッサンと色彩表現	第1回 細密デッサン																																															
6	③果物・野菜をモチーフとした細密デッサンと色彩表現	第2回 色彩表現																																															
7	③果物・野菜をモチーフとした細密デッサンと色彩表現	第3回 完成																																															
8	④石膏デッサン	第1回 形態、調子																																															
9	④石膏デッサン	第2回 空間、細部描写																																															
10	④石膏デッサン	第3回 描き込み、完成																																															
11	⑤人物デッサン	第1回 形態、構図																																															
12	⑤人物デッサン	第2回 空間表現、描き込み																																															
13	⑤人物デッサン	第3回 描き込み、完成																																															
14	石膏・人物デッサン講評・まとめ																																																
15																																																	
到達目標	<p>○描写の基本的要素である構図・形態・調子・質感・空間などについて理解し、基礎的な観察力を身につける。          ○対象物の観察に基づいた、基礎的な表現力を身につける。          ○基礎的な色彩表現について理解し、表現できるようになる。</p>																																																
準備学習の内容(事前・事後学習)	この授業は5つの課題で構成されるが、各課題ごとに各自で身に着いたこと、次への課題などを整理し、次の課題に生かしていくこと。																																																
評価基準	九州産業大学造形短期大学部授業科目履修規程第29条(成績評価基準)により評価する。																																																
評価方法	提出作品70% 制作に取り組む姿勢30%																																																
受講上の注意	この授業で身につけるべき観察力、表現力はあらゆる造形芸術の基礎となる大切な力なので、真摯に取り組んで欲しい。なお、必修科目なので出席状況、提出作品に留意し、必ず単位を修得すること。																																																
受講制限	この授業はクラス割り当て授業なので、原則として自分のクラスに割り当てられた授業を受講すること。																																																
関連する科目	描写Ⅱ、デッサン表現																																																
教科書	なし																																																
指定図書	なし																																																
参考文献	なし																																																

# 大学の学修(学修と学習の違い)

①自分で学修計画(時間割)を作成する。

②自分で履修登録を行う。

③授業を受ける。

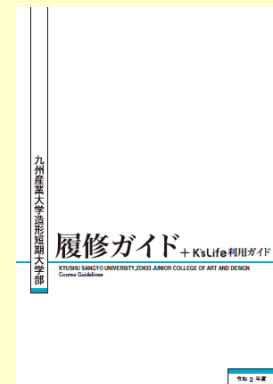
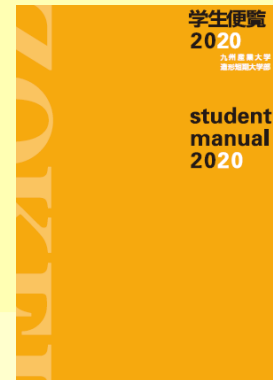
レポート  
提出

定期  
試験

④単位を修得する。

⑤卒業に必要な単位を修得する。

⑥卒業



学生便覧・履修ガイド・  
授業時間割表を参照  
すること。

# 令和2年度 授業時間割について

## 授業時間割表の見方

クラス分けに注意!

時限	学年	領域等	月			火				
			科目名	クラス	担当	教室	科目名	クラス	担当	教室
1 時 限 ( 9 : 0 0  {  1 0 : 3	1	ア								
		ビ								タイポ ゲーム
		生	写真基礎演習	1	(松上) DA1	描写I〔火2〕	1	(黄) デザ実3/絵画1	製図	
		デジタルコンテンツ技法	2	(井上) パン演1	描写I〔火2〕	2	(弓場) デザ実5/絵画2			
		描写I〔月2〕	3	(森下) デザ実5/絵画1	平面構成	C	(辻嶋) デザ実1			
立体構成	C	(天羽) デザ実4	写真基礎演習	6	(沈) DA3					
		色彩構成	D	(弓場) デザ実6						
		ア	コマーシャルフォト〔月2〕		(遠田) DA2				絵画II ポートレ	
		ビ								
	2	生				CG技法〔金5〕		(大久保) DA4		

- クラス指定がある科目は、原則クラス編成表に従って受講すること。
- 教室に関しては略称のため時間割下部に記載の正式名称を確認すること。
- 2限続きの科目には、〔月2〕など記載されています。この場合、月曜2限に続く意味を表します。

### <科目色分け>

- 赤……………必修科目
- 青……………共通の選択必修科目
- ピンク……………領域ごとの選択必修科目
- 緑……………系列専門科目

### <前期集中講義>

- 1年次基礎教育科目
- 学生サポーター (大久保) 通年30回

### 1年次共通専門科目

- 学外アートプロジェクト(平面)A (未定)
- 学外アートプロジェクト(平面)B (未定)
- 学外アートプロジェクト(立体)A (未定)
- 学外アートプロジェクト(立体)B (未定)
- 学外研修(国内) (辻嶋)
- 学外研修(国外) (井上)

### 2年次生活デザイン領域

- トンボ玉 (濱邊) 前期15回

※集中講義の日程等については、適宜、掲示板にてお知らせいたします。

### <クラス編成>

#### 1年次生

クラス	学籍番号
1	19ZC001~19ZC024
2	19ZC025~19ZC048
3	19ZC049~19ZC072
4	19ZC073~19ZC096
5	19ZC097~19ZC120
6	19ZC121~19ZC144

#### 1年次生

クラス	学籍番号
A	19ZC001~19ZC036
B	19ZC037~19ZC072
C	19ZC073~19ZC108
D	19ZC109~19ZC144

#### 1年次生

クラス	学籍番号
VD1	19ZC001~19ZC072
VD2	19ZC073~19ZC144

#### 2年次生

クラス	学籍番号
1	18ZC001 ~ 18ZC024
2	18ZC025 ~ 18ZC048
3	18ZC049 ~ 18ZC072
4	18ZC073 ~ 18ZC096
5	18ZC097 ~ 18ZC120
6	18ZC121 ~ 18ZC144

#### 2年次生

クラス	学籍番号
VD1	18ZC001 ~ 18ZC072
VD2	18ZC073 ~ 18ZC144

※ クラスの指定がある科目に関しては、原則クラス編成表に従って受講すること

### <階

- 1階
- 2階
- 5階
- 3階
- 4階
- 5階



# 卒業要件の確認

---

**重要**

別添資料で説明します。  
「単位修得チェック表」をご覧ください。

# 履修制限 1

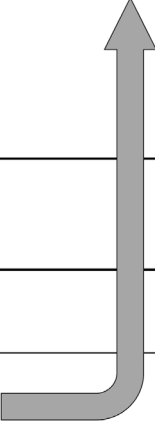
学生便覧 22ページ

〔履修規程〕

第7条 第4項

卒業研究を履修するためには、原則として学則第9条第2項別表第1に定められた「領域ごとの選択必修科目」2単位を修得し、かつ、当該年度の卒業が見込める者でなければならない。

		<input type="checkbox"/> 卒業研究	4	
	<input type="checkbox"/> 絵画・立体造形研究	2	①	
	<input type="checkbox"/> アート書道研究	2	②	
	<input type="checkbox"/> 写真研究	2	③	
	<input type="checkbox"/> グラフィックデザイン研究	2	④	
	<input type="checkbox"/> マンガ・イラスト・フィギュア研究	2	⑤	
	<input type="checkbox"/> アニメーション・映像研究	2	⑥	
	<input type="checkbox"/> ゲーム・メディアデザイン研究	2	⑦	
	<input type="checkbox"/> インテリア・プロダクト・雑貨研究	2	⑧	
	<input type="checkbox"/> 陶芸研究	2	⑨	
	<input type="checkbox"/> ファッション・テキスタイル研究	2	⑩	
2	<input type="checkbox"/> アジアの文字と文化	2	<input type="checkbox"/> 近代デザイン史	2



# 履修制限 2

学生便覧 22ページ

## 〔履修規程〕

### 第7条 第3項

学則第9条第2項別表第1に定める「領域ごとの選択必修科目」を履修するためには、2年次までに原則として同一系列の系列専門科目2単位又は同一領域の領域専門科目6単位以上を修得していなければならない。

関連ある科目を取っておくことが理想

### 【例】

- 写真表現 I (2単位)
- ストックフォト基礎 (2単位)
- 写真照明技術 (2単位)

写真研究

□ 学外アートプロジェクト(立体)B 集中 2			□ 絵画・立体造形研究 2 ①	
			□ アート書道研究 2 ②	
			□ 写真研究 2 ③	
			□ グラフィックデザイン研究 2 ④	
			□ マンガ・イラスト・フィギュア研究 2 ⑤	
			□ アニメーション・映像研究 2 ⑥	
			□ ゲーム・メディアデザイン研究 2 ⑦	
			□ インテリア・プロダクト・雑貨研究 2 ⑧	
			□ 陶芸研究 2 ⑨	
			□ ファッション・テキスタイル研究 2 ⑩	
□ デザイン概論 2	□ 美術概論 2	□ アジアの文字と文化 2	□ 近代	
□ 写真芸術論 2	□ ユニバーサルデザイン論 2	□ 美術		
□ ファッションビジネスⅠ 2	□ ファッションビジネスⅡ 2			
□ 美術史 2	□ 現代写真史 2			
□ 書道概論 2	□ 描写Ⅱ 2			
□ 学外研修 前期集中 2	□ カラーコーディネート 2			
	□ カリグラフィー 2			
	□ 広告概論 2			
	□ インターシップ演習 2			
	□ 後編集中 2			
	□ 絵画Ⅰ(人物) 2			
	□ 彫刻Ⅰ(塑造) 2			
	□ アート書道A 2 ①			
	□ 写真表現Ⅱ(模倣から創作へ) 2 ③			
□ 絵画Ⅰ(静物・風景) 2	□ 現代アート 2	□ 彫刻Ⅱ(技法) 2	□ 絵画	
□ 彫刻Ⅰ(木彫) 2	□ デッサン表現 2	□ 人物デッサン 2	□ 彫刻	
□ 書道Ⅰ(中国) 2	□ 日本語 2	□ 絵画Ⅱ(技法) 2	□ 書道Ⅰ	
□ デジタル写真A(写真デザイン) 2	□ 篆刻 2	□ 書道Ⅱ(技法) 2	□ スト	
□ 写真表現Ⅰ 2	□ 書道Ⅰ(日本) 2	□ アート書道B 2	□ 応用	
	□ ストックフォト基礎 2	□ ポートフォリオ制作実習 2		
	□ デジタル写真B(表現) 2	□ 写真写真実習 2		
	□ 写真照明技術 2	□ コマースルフォト 2		
イン系	□ グラフィックデザイン基礎 2 ④			
イラスト系	□ マンガ制作A 2			
	□ イラストレーション基礎 2 ⑤			
	□ フィギュア制作A 2			
映像系	□ アニメーション・映像基礎 2 ⑥			
メディア系	□ デジタルデザイン基礎 2			
	□ ゲーム・メディアデザインB 2 ⑦			
□ タイポグラフィ基礎 2	□ デジタルデザイン 2	□ DTP 2	□ マン	
□ マンガ制作基礎 2	□ イルミネーションデザイン 2	□ CL/VI 2		
□ マンガ概論 2	□ コーポレートデザイン 2	□ SDCG 2		
□ フィギュア制作基礎 2	□ シナリオ制作 2	□ 印刷デザイン 2		
□ Webデザイン基礎A 2	□ キャラクターデザイン 2	□ 広告デザイン基礎 2		
□ ゲーム・メディアデザイン基礎 2	□ イラストレーション技法 2	□ マンガ制作B 2		
	□ ストップモーションアニメーション 2	□ フィギュア制作B 2		
	□ Webデザイン基礎B 2	□ 映像制作実習 2		
	□ ゲーム・メディアデザインA 2	□ DTV A 2		
	□ サウンドデザイン 2	□ DTV B 2		
		□ Webデザイン 2		
プロダクト系	□ インテリアデザイン基礎 2 ⑧			
	□ プロダクトデザイン基礎 2			
	□ 陶芸基礎 2 ⑨			
	□ テキスタイルデザイン基礎 2			
	□ ファッションイラストレーションB 2 ⑩			
	□ 金工・アクセサリー基礎 2			
□ デジタルファブリケーション 2	□ 建築デザインⅠ 2	□ 建築デザインⅡ 2	□ 建築	
□ CAD技法 2	□ 材料加工 2	□ CG技法 2	□ イン	
□ インテリア・プロダクトデザインA(テーブルウェア) 2	□ ファニチャーデザインⅠ 2	□ ファニチャーデザインⅡ 2	□ 陶芸	
□ ファレルファッション基礎 2	□ ショップデザイン 2	□ プロダクトモデリング 2	□ テキ	
□ ファッションイラストレーションA 2	□ 織A(基礎) 2	□ 陶芸A(食器) 2	□ 金工	
	□ パターンメイキングⅠ 2	□ 陶芸装飾 2		
	□ プレゼンテーション技法A(模型) 2	□ テキスタイルデザインA(応用) 2		
	□ プレゼンテーション技法B(パース) 2	□ 織B(表現) 2		
		□ ファッションビジネス演習 2		
		□ パターンメイキングⅡ 2		
		□ 金工・アクセサリーA(シルバーパーリング) 2		
		□ トンボ玉 2		
				前期集中 2

# 履修単位上限数について

(CAP)

単位修得に必要な学修時間の確保するため、1年間に履修登録できる単位数の上限が定められています。

造形短期大学部 造形芸術学科

1年次 46単位(年間)

2年次 46単位(年間)



# WEB履修登録について

※WEB履修説明会において、履修登録の仕方をお教えします。  
履修登録は、4/7(火)に一斉スタート！！それまでに授業科目を選定しておくこと。

## WEB履修登録説明会

時 間：令和2年4月3日（金）12:00～13:00

場 所：OA教室1・2（1号館6階）

※履修ガイド・授業時間割表を必ず持参すること！

<履修登録期間>・・・令和2年4月7日（火）～4月9日（木）

※前学期・後学期および通年科目全て上記の期間に履修登録すること。

<前学期登録変更期間>・・・令和2年4月27日（月）～4月30日（木）

<後学期登録変更期間>・・・令和2年9月8日（火）～9月18日（金）



「履修登録」や「履修変更」などはK's Lifeで登録を行った翌日以降に出力し、内容に間違いがないか必ず確認してください。

# 履修したら

## ①教科書の購入

- 履修ガイド・教科書購入一覧を参考に自分が履修した科目の教科書を確認する。
- 教科書購入申込書（OCR）を使って購入する。
- 教科書販売：令和2年4月10日（金）10：00～17：00  
場所：中央会館2階

## ②授業に出席する（半期14回）

- 時間割を見て、教室を確認して、教室に入ってください。
- 教室の変更等は、WEB（K'sLife）を使って確認できます。
- 出席登録のためには学生証が必要です。

## ③休講・補講について

- **休講**：授業担当者がやむ負えない理由で授業が行われない場合があります。
- **補講**：休講した授業を補うために行う講義。

**休講・補講の情報はK'sLifeで通知します。毎日、確認してください。**

# 試験について 1

## ＜前学期定期試験＞

2020年7月25日（土）～7月31日（金）

## ＜後学期定期試験＞

2021年1月8日（金）～1月18日（月）

以下に該当すると試験が受けられません！！

- 履修登録をしていない。
- 授業の出席回数が3分の2に満たない。
- 修学費を納めていない。
- 学生証を所持していない。
- 試験に20分以上遅刻した。

定期試験時間割表は  
試験開始2週間前に**教務課の窓口**で配布します。  
また、教務部HPに掲載します。  
必ず確認を行い、受験忘れなどしないように注意して下さい。



# 試験について 2

『学生便覧p.25～29を必ず確認してください』

## 追試験

- ・病気やその他 **やむ得ない事由** で定期試験を受験できなかった学生に対して行う試験。
- ・追試験を申し出ることのできる要件は学生便覧で確認すること。
- ・定期試験最終日の翌日までに、所定の書類を教務課に提出すること。

## 臨時試験

- ・授業科目担当教員の判断により随時、臨時に行う試験。

## 学期末特別試験

- ・授業科目担当教員が認める者に限り、特別に行う試験。

## 再試験(2年次生の卒業見込み者のみ適用)

- ・この試験の合格により **卒業資格を得られる者** に対して行う試験。
- ・受験できる科目は卒業する年度に履修し、かつ不合格となった授業科目で成績がD評価の科目に限る。(演習又は実習科目は除く)



# 授業開始

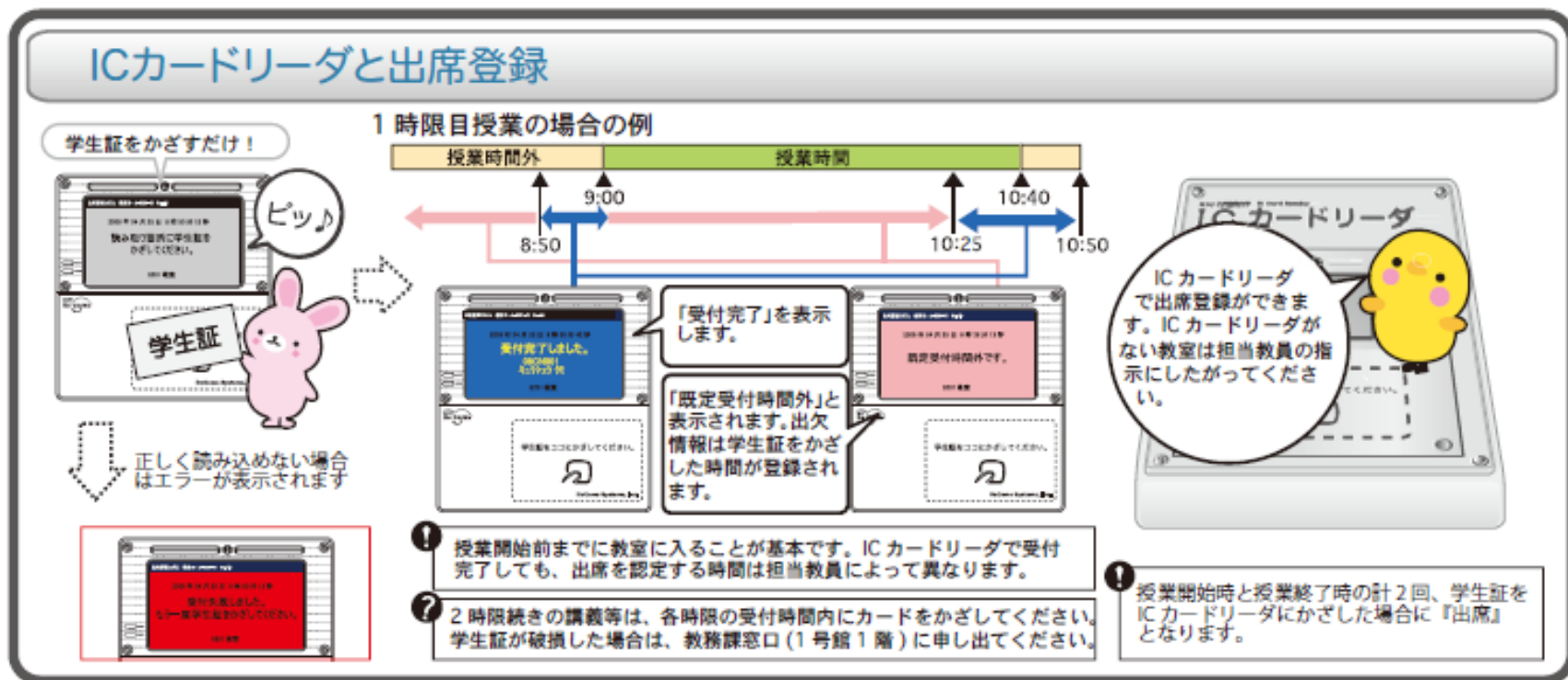
---

4月22日（水） **授業開始**

※履修登録変更期間は、4月30日（木）まで  
ですが、授業によっては出席を取り、授業  
の内容も進んでいきます。

**受講希望の授業には必ず出席しましょう！**

# 授業の出席について



※ICカードのかざし忘れには注意すること。

※かざす時間帯に注意すること。

# チャレンジマンズについて

## チャレンジマンズ

・100分授業の導入に応じて、

夏季や春季の休業期間の延長

→長期休業期間中の学外での活動を推奨

(例: 海外研修・留学、ボランティア等の社会貢献活動、インターンシップ参加など)

# 出席について

## 出席について

本学学生のデータ分析の結果、  
授業全体の出席率が**80%以下**になると、単位  
修得率が大きく下がることが分かっています。  
→急な病気等で休まないといけないこともある  
ので、普段から授業にはきちんと出席すること。

# 三者面談について

## 三者面談

- ①学期途中で出席率が低い学生については、保護者の方へ文書を送付します。
- ②連続して対象となった学生については、**警告文書、退学勧告文書**を送付します。
- ③学期末に出席率、GPA、修得単位数が低い学生については、**三者面談**を行います。
- ④改善が見られない場合については、学則に基づく**懲戒(訓告、退学処分)**を行うことがあります。



対象にならないように、授業には**必ず**出席しましょう！

# 各種掲示板・連絡通知について

※時間割の変更、休講・補講、教室変更、科目担当者からの連絡などは…



- ① 各学部掲示板
- ② K's Life 等で通知される

**毎日確認すること!!**

# 教務部のHPについて

## 教務部ホームページ

平成 26 年度から教務部ホームページをオープンしました。

授業や時間割など教務に関する情報を掲載していますので皆さん確認をしてください。

### トップページ

- 教務課からのお知らせ

教務関係のお知らせを掲載します。

- よくある質問

問い合わせが多い内容を掲載します。

- ピックアップ

旬な情報を掲載しています。

- スケジュール

学生便覧の内容を分かりやすくまとめました。  
卒業要件や履修のルールを確認してください。

- 利用の手引き

- 学籍関係

- 教務の紹介

etc.....

### 学部のページ

- 履修・授業・卒業に関すること

履修規程の要点を分かりやすくまとめました。  
卒業要件や履修のルールを確認してください。

- 時間割

授業の時間割を掲載しています。  
試験前は試験時間割を掲載します。

- 学部からのお知らせ

教務関係のお知らせを掲載します。

- よくある質問

問い合わせが多い内容（学部）を掲載します。

- ピックアップ

旬な情報を掲載しています。

etc.....

<http://www.eas.kyusan-u.ac.jp/>



# コロナウイルス感染症拡大に伴う 本学の対応について

K' s Life、HPで随時情報を更新して  
いますので、必ず確認するようにして  
ください。

大学への出校等に関わる本学の方針に  
従い、各自、自己防衛に努めてください。



# 最後に・・・

時間割、履修、授業など

わからないことがあったら、下記にご連絡ください。

教務部教務課（造形短期大学部担当）：092-673-5196

造形短期大学部事務室：092-673-5195

わからないことを

わからないままにしないこと！

必ず聞くこと！！

